

一般公開  
入場無料  
事前申込制

2018年度

# 日本心理学会 公開シンポジウム

1. 社会のための心理学シリーズ
2. 科学としての心理学シリーズ
3. 高校生のための心理学講座
4. 日本心理学会第81回大会「公開講座」
5. 「認定心理士の会」企画セミナー・シンポジウム

認定  
心理士  
の会

<http://www.psych.or.jp/event/index.html>

今年度の企画をご案内させていただきます。どうぞ奮ってご参加ください。

## 参加申し込み方法

◆ お申し込みはE-mailで、「件名」に1.希望日、2.シンポジウム名、大学名を記入し、「本文」に、1.氏名、フリガナ、2.性別、年齢、3.(高校生講座のみ) 学校名、学年もしくは職名、4. 〒、住所、電話番号、5.日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。

公開シンポジウム: [jpa-event@psych.or.jp](mailto:jpa-event@psych.or.jp)

高校生講座: [jpa-highschool@psych.or.jp](mailto:jpa-highschool@psych.or.jp)

◆ 往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。

- ※ 1. 参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ※ 2. 各シンポジウム、高校生講座、各会場ごとにお申し込みください。複数名でのお申し込みは、全員分の必要事項をお知らせください。
- ※ 3. お知らせいただいた個人情報は、受付の目的にのみ利用いたします。



## ▲ 社会のための心理学シリーズ



### 認知症医療への心理学的貢献

企画：岩原 昭彦(京都女子大学)・松井 三枝(金沢大学)・平井 啓(大阪大学)

高齢化が急速に進むにつれて認知症の人も増加しています。認知症の人を取り巻く社会的な課題としては、徘徊等による行方不明、消費の被害、車の運転による事故、介護負担、高齢者の虐待などがあります。認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活し続けるために、公認心理師や心理学の専門家がどのようにこれらの課題に向き合っているか、解決に貢献すべきなのかについて、今こそ議論しなければいけないのではないのでしょうか。ここでは、医学や心理学の専門家の方々に話題を提供していただき、認知症の診断・治療・予防という問題や、認知症患者やその家族の支援という問題に心理学が果たすべき役割について考えます。

※共催：日本学術会議 心理学・教育学委員会 健康・医療と心理学分科会

2018年 10月7日(日) 13:00-17:00【定員200名】

京都女子大学 B校舎501教室

京都会場 認知症の診断・治療への心理学的貢献

話題提供者：池田 学(大阪大学)・八田 武志(関西福祉科学大学)・小森 憲治郎(十全ユリノキ病院)

指定討論者：箱田 裕司(京都女子大学)・平井 啓(大阪大学)

2018年 12月9日(日) 13:00-17:00【定員300名】

日本大学 文理学部本館センターホール

東京会場 認知症患者の支援に対する心理学的貢献

話題提供者：成本 迅(京都府立医科大学)・佐藤 眞一(大阪大学)・緑川 晶(中央大学)

指定討論者：箱田 裕司(京都女子大学)・平井 啓(大阪大学)



### 心理学で冤罪を防ぐ：

#### 司法的判断における認知バイアスの影響

企画：伊東 裕司(慶應義塾大学)・仲 真紀子(立命館大学)・箱田 裕司(京都女子大学)

確証バイアスや後知恵バイアスなど人間が思考する際の「くせ」である認知バイアスは、司法的判断においては冤罪を引き起こす可能性が高い。捜査や裁判の場で、捜査員、目撃者、裁判員などの人々がどのような認知バイアスにとらわれやすく、それがどのような結果をもたらすのかに関する心理学的研究を概観し、冤罪につながりかねない人間の認知特性を理解し、その克服方法を模索したい。

※共催：法と心理学会、日本学術会議 社会のための心理学分科会・法と心理学分科会

2018年 10月13日(土) 13:30-17:00【定員180名】

京都女子大学 C号館 C308教室

話題提供者：巖島 行雄(日本大学)・桐生 正幸(東洋大学)・伊東 裕司(慶應義塾大学)・指宿 信(成城大学)

2018年 11月10日(土) 13:30-17:00【定員250名】

慶應義塾大学 日吉キャンパス独立館 D205

話題提供者：巖島 行雄(日本大学)・桐生 正幸(東洋大学)・伊東 裕司(慶應義塾大学)・指宿 信(成城大学)

## ▲ 科学のための心理学シリーズ



### 消費者の心理をさぐる

企画：米田 英嗣(青山学院大学)・和田 裕一(東北大学)

消費者の心理のメカニズムにせまります。物を買うときの心理とは、どのようなもののでしょうか。脳科学の知見は「マーケティング」をどのように変えるのでしょうか。ブランドはどのようにして生まれるのでしょうか。物語を使った広告とはどのようなものなのでしょうか。本講座では、マーケティングについて経営学および心理学の観点から研究している第一線の講師を迎え、最新の研究事例を交えて考察します。

2018年 11月17日(土) 13:00-17:00【定員300名】

青山学院大学 青山キャンパス17号館309教室

話題提供者：須永 努(関西学院大学)・松田 憲(北九州市立大学)・元木 康介(東北大学)

2019年 3月16日(土) 13:00-17:00【定員200名】

東北大学 川内キャンパス(Aエリア) 講義棟 A棟 A200教室

話題提供者：秋山 学(神戸学院大学)・松田 憲(北九州市立大学)・坂下 玄哲(慶應義塾大学)・元木 康介(東北大学)

## ▲ 日本心理学会第82回大会「公開講座」 URL: <http://jpa2018.com/>

日本心理学会第82回大会において、以下のような一般公開講座を開催いたします。一般公開講座への参加は無料で、事前申し込みは不要です。日時・会場等に関する詳細は、大会ホームページにて8月にご案内する予定です。(一般公開講座への参加は無料ですが、大会のその他のプログラムに参加される場合は、別途参加費が必要です。)

会 期: 2018年9月25日(火)-27日(木)  
 会 場: 仙台国際センター(宮城県仙台市)  
 開催校: 東北大学

### ◆ 招待講演

#### 正義と公正の心理学

講演者: 大淵 憲一(放送大学)

正義と公正、攻撃と犯罪、紛争と葛藤などに関する研究で著名な社会心理学者。元日本犯罪心理学会会長。東北大学名誉教授。

### ◆ 大会準備委員会企画シンポジウム

#### 震災を語る、伝える: 心理学ができること

企画者: 邑本 俊亮(東北大学)

話題提供者: 伊藤 俊(南三陸ホテル観光)・佐藤 翔輔(東北大学)・米田 英嗣(青山学院大学)

指定討論者: 邑本 俊亮(東北大学)

#### がんをめぐる親子のコミュニケーション

企画者: 加藤 道代(東北大学)・吉田 沙蘭(東北大学)

話題提供者: 尾形 明子(広島大学)・小林 真理子(放送大学)・吉田 沙蘭(東北大学)

指定討論者: 山崎 吾郎(大阪大学)

### ◆ 日本心理学会企画シンポジウム

#### こんなジェンダーのはなし: 「男らしさ」「女らしさ」の多様性をめぐって

企画者: 教育研究委員会 講演・出版等企画小委員会・久保(川合) 南海子(愛知淑徳大学)

話題提供者: レイチェル・マツ・ソーン(京都精華大学)・神谷 悠介(関東学院大学)

指定討論者: 長谷川 寿一(独行)大学改革支援・学位授与機構)・鈴木 宏昭(青山学院大学)

#### 災害復興と心理学

企画者: 東日本大震災復興支援特別委員会・松井 豊(筑波大学)

話題提供者: 高橋 紀子(福島大学)・友野 隆成(宮城学院女子大学)・余語 真夫(同志社大学)

#### シチズン・サイエンスを通じた「心理学の再現性の危機」への挑戦: 認定心理士の会の新たな取り組み

企画者: 認定心理士の会運営委員会・高瀬 堅吉(自治医科大学)・田中 芳幸(京都橘大学)・渡邊 伸行(金沢工業大学)

話題提供者: 三浦 麻子(関西学院大学)・林 和弘(文部科学省)・高瀬 堅吉(自治医科大学)

指定討論者: 岡 隆(日本大学)

#### 公認心理師の養成は今後どうあるべきか: 公認心理師養成大学教員連絡協議会の報告をもとに

企画者: 丹野 義彦(東京大学)・鈴木 伸一(早稲田大学)

話題提供者: 箱田 裕司(京都女子大学)・熊野 宏昭(早稲田大学)・長田 久雄(桜美林大学)

#### 公認心理師・心理学研究者の潜在的フィールド: 広がる活躍の場と求められる知識・技術

企画者: 高瀬 堅吉(自治医科大学)

話題提供者: 北原 雅樹(横浜市立大学附属市民総合医療センター)・宮崎 智之(横浜市立大学)・高瀬 堅吉(自治医科大学)

指定討論者: 丹野 義彦(東京大学)・坂上 貴之(慶應義塾大学)

#### 融合社会脳研究の創生と展開

企画者: 日本学術会議「脳と意識」分科会・菅阪 直行(京都大学)・松井 三枝(金沢大学)・大平 英樹(名古屋大学)

話題提供者: 菅阪 直行(京都大学)・大平 英樹(名古屋大学)・川畑 秀明(慶應義塾大学)・坂上 雅道(玉川大学)

指定討論者: 蘆田 宏(京都大学)・渡邊 正孝(東京都医学総合研究所)・仁平 義明(星槎大学)

司会: 菅阪 満里子(大阪大学)・松井 三枝(金沢大学)

## ▲ 高校生のための心理学講座 心理学と社会: こころの不思議を解き明かす

皆さんは「心理学」にどのようなイメージをお持ちでしょうか? テレビで見かけるメンタリストのように、相手が「こころ」の中で考えていることを見通してしまおうと怖いのでしょうか? 本講座では、よくある「心理学」への誤解を解き、「心理学は科学的な学問」ということを、専門家がわかりやすくお伝えします。本年度も「高校生」と「高校の先生方」を対象に開講いたします。多くのご参加をお待ちしております。

	大学	期 日
1	北海道医療大学	9月22日(土)
2	東北大学	8月 8日(水)
3	宮城学院女子大学	9月22日(土)
4	江戸川大学	10月14日(日)
5	青山学院大学	8月21日(火)
6	新潟大学	9月30日(日)
7	関西福祉科学大学	7月29日(日)

	大学	期 日
8	立命館大学	8月21日(火)
9	神戸学院大学	8月10日(金)
10	岡山大学	9月23日(日)
11	広島大学	9月22日(土)
12	久留米大学	12月 9日(日)
13	別府大学	9月17日(月)
14	琉球大学	8月18日(土)



## ▲「認定心理士の会」企画セミナー・シンポジウム

2016年4月に日本心理学会「認定心理士の会」が発足しました。2018年度も認定心理士の交流と研鑽の場を提供すべく、様々な企画を準備しています。詳細は認定心理士の会のニュースレターで随時配信していきます。

支部名	日時	会場	タイトル	講演者(所属)
北海道支部会	2018年10月20日(土) 10:00-11:30	札幌国際大学	発達障害と生きる社会: その機序と支援について(仮)	
東北支部会	2018年11月23日(金)	岩手大学 上田キャンパス	ポジティブなこころの科学	堀毛 一也(岩手大学名誉教授)
関東支部会	2018年6月30日(土) 13:00-17:00	東洋大学 白山キャンパス1202	「被害者」の心理を考える!: 心の傷をどのように受け止めるのか	徳田 治子(高千穂大学) 佐藤真奈美(被害者支援部民センター) 安藤 清志(東洋大学)
	2018年9月-10月 13:00-17:00(予定)	日本大学	心理学から「化粧」行動を考える: なぜ人は化粧をするのか(仮)	
	2018年11月18日(日) 13:30-17:00 終了後会員懇親会(予定)	上田駅前ビル(パレオ) 2階 会議室	意識と行動のサイエンス: 心理学は人間をどこまで理解できるか?(仮)	本吉 勇(東京大学) 宮川 剛(藤田医科大学)
東海支部会	2018年6月23日(土) 15:00-17:00	愛知淑徳大学 星が丘キャンパス	発達障がい者と一緒に働くために: 障がい理解のスタンダードとインクルー ジョンのためのヒント	佐藤 剛介(名古屋大学)
北陸支部会	2018年7月8日(日) 13:00-16:00(予定)	福井市地域交流プラザ 研修室 601A	講演会 in 福井(仮)	大森 慈子(仁愛大学)
	2018年12月8日(土)	金沢大学	講演会 in 石川(仮)	
	2019年3月3日(日)	大学コンソーシアム富山 駅前キャンパス研修室1	講演会 in 富山(仮)	坪見 博之(富山大学) 黒川 光流(富山大学)
近畿支部会	2019年3月3日(日) 14:00-17:00(予定)	立命館大学 大阪いばらきキャンパス	心理学の基礎から社会への応用を考える(仮)	北岡 明佳(立命館大学) サトウ タツヤ(立命館大学)
中国・四国 支部会	未定	未定	未定	
九州・沖縄 支部会	2018年8月11日(土)	JR博多シティ会議室 10階 大会議室	買い物にひそむ心理学	山崎 真理子(鹿児島大学) 松田 憲(北九州市立大学) 中川 宏道(名城大学)
日本心理学会 第82回大会	2018年9月26日(水) (予定)	仙台国際センター	シチズン・サイエンスを通じた「心理学の再 現性の危機」への挑戦: 認定心理士の会 の新たな取り組み	三浦 麻子(関西学院大学) 林 和弘(文部科学省) 高瀬 堅吉(自治医科大学)
日本学術会議主催 シンポジウム	2018年7月28日(土)	日本学術会議講堂	若手アカデミーが考えるシチズン・サイエン スに基づいた学術横断的社会連携	林 和弘(文部科学省) 中村 征樹(大阪大学) 高瀬 堅吉(自治医科大学) 福森 聡(関西学院大学) 長谷田 真帆(東京大学)

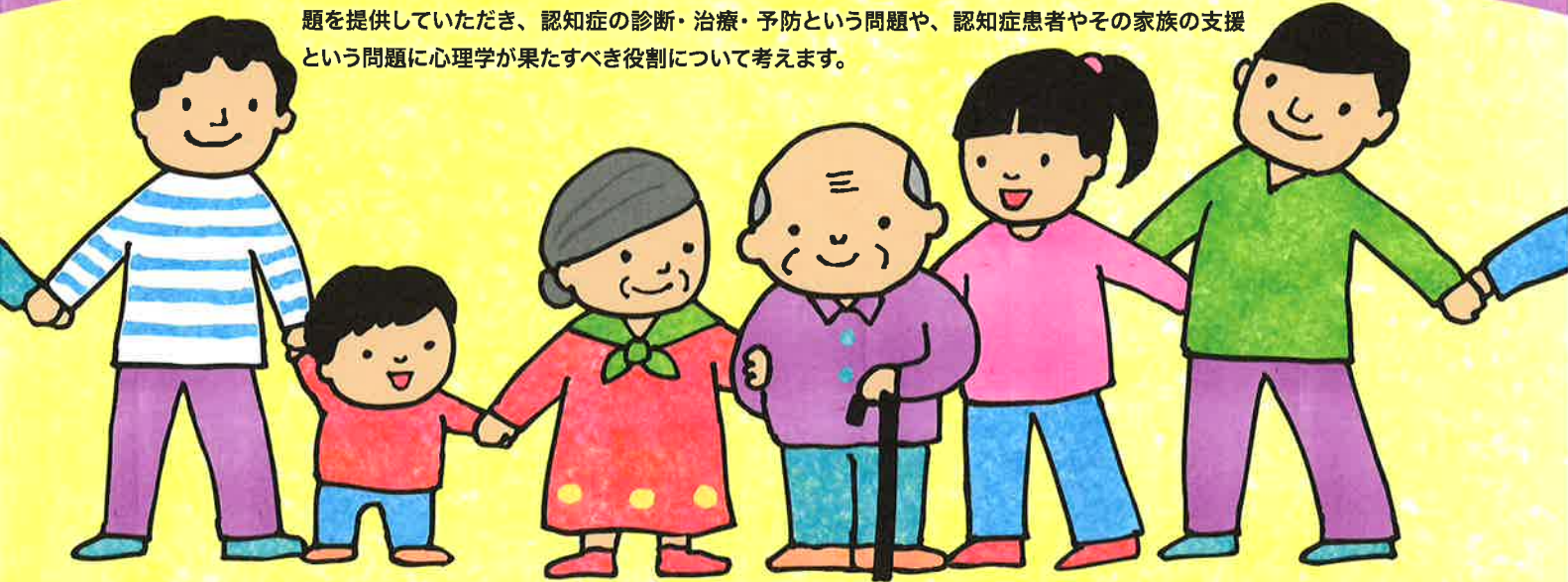
\*「認定心理士の会」は、認定心理士の方ならどなたでもご入会いただけます。会費は当面無料です。入会希望の方は、  
jpa-ninteinokai@psych.or.jp まで、件名を「認定心理士の会入会」とし、認定番号、氏名、住所、電話番号、  
E-mail アドレスをお知らせください。

\*各企画の詳細は、ニュースレターおよびホームページをご覧ください。

\*お問い合わせは jpa-ninteinokai-event@psych.or.jp までお願いします。

# 認知症医療への心理学的貢献

高齢化が急速に進むにつれて認知症の人も増加しています。認知症の人を取り巻く社会的な課題としては、徘徊等による行方不明、消費の被害、車の運転による事故、介護負担、高齢者の虐待などがあります。認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活し続けるために、公認心理師や心理学の専門家がどのようにこれらの課題に向き合って、解決に貢献すべきなのかについて、今こそ議論しなければいけないのではないのでしょうか。ここでは、医学や心理学の専門家の方々に話題を提供していただき、認知症の診断・治療・予防という問題や、認知症患者やその家族の支援という問題に心理学が果たすべき役割について考えます。



企画  
**岩原 昭彦**  
(京都女子大学)  
**松井 三枝**  
(金沢大学)  
**平井 啓**  
(大阪大学)

司会  
**岩原 昭彦**  
**松井 三枝**  
指定討論者  
**箱田 裕司**  
(京都女子大学)  
**平井 啓**

● 京都会場・話題提供者  
認知症の診断・治療への心理学的貢献  
**池田 学** (大阪大学)  
認知症医療における神経心理学的視点と心理的サポートの重要性  
**八田 武志** (関西福祉科学大学)  
認知症医療に心理学が果たしてきた役割：過去、現在、未来を考える  
**小森 憲治郎** (十全ユリノキ病院)  
認知症アセスメントにおける神経心理学的症候のとらえ方

● 東京会場・話題提供者  
認知症患者の支援に対する心理学的貢献  
**成本 迅** (京都府立医科大学)  
認知症の人の意思決定サポート  
**佐藤 眞一** (大阪大学)  
認知症ケアにおいて大切なこと：老年心理学からのアプローチ  
**緑川 晶** (中央大学)  
語られないことから認知症の方々を理解する

2018 **10.7** (日)

13:00-17:00 定員200名【入場無料】

## ■京都会場

**京都女子大学 B校舎501教室**

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35

▼JR京都駅・四条河原町から京都女子大学までの直通バス“プリンセスライン”「京都女子大学前」で下車

●案内図 <http://www.kyoto-wu.ac.jp/access/index.html>



2018 **12.9** (日)

13:00-17:00 定員300名【入場無料】

## ■東京会場

**日本大学 文理学部本館センターホール**

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

▼京王線 下高井戸駅または桜上水駅下車 徒歩8分

●案内図 <https://www.chs.nihon-u.ac.jp/map/>



## 参加申し込み方法

- ◆お申し込みはE-mailで、「件名」に1.希望日、2.シンポジウム名を記入し、「本文」に、1.氏名、フリガナ、2.性別、年齢、3.〒、住所、電話番号、4.日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。
- ◆往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ※1.参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ※2.各シンポジウム、各会場ごとにお申し込みください。複数名での申し込みは、全員分の必要事項をお知らせください。
- ※3.お知らせいただいた個人情報は、受付の目的にのみ利用いたします。



# 心理学で冤罪を防ぐ

## 司法的判断における認知バイアスの影響

確証バイアスや後知恵バイアスなど人間が思考する際の「くせ」である認知バイアスは、司法的判断においては冤罪を引き起こす可能性が高い。捜査や裁判の場で、捜査員、目撃者、裁判員などの人々がどのような認知バイアスにとられやすく、それがどのような結果をもたらすのかに関する心理学的研究を概観し、冤罪につながりかねない人間の認知特性を理解し、その克服方法を模索したい。



企画  
**伊東 裕司**  
(慶應義塾大学)  
**仲 真紀子**  
(立命館大学)  
**箱田 裕司**  
(京都女子大学)

司会・指定等論者  
**仲 真紀子**  
**箱田 裕司**

話題提供者  
**巖島 行雄** (日本大学)  
目撃者における認知バイアス  
**桐生 正幸** (東洋大学)  
犯罪捜査における認知バイアスと防止

**伊東 裕司** (慶應義塾大学)  
裁判員の予断と判断  
**指宿 信** (成城大学)  
法学研究者の視点から

2018 **10.13** (土)

13:30-17:00 定員180名【入場無料】

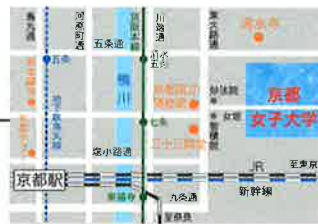
### ■京都会場

**京都女子大学 C号館 C308教室**

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35

▼JR京都駅・四条河原町から京都女子大学までの直通バス“プリンセスライン”「京都女子大学前」下車

●案内図 <http://www.kyoto-wu.ac.jp/access/index.html>



2018 **11.10** (土)

13:30-17:00 定員250名【入場無料】

### ■東京会場

**慶應義塾大学 日吉キャンパス独立館 D205**

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

▼東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅下車、徒歩1分

●案内図 [http://www.keio.ac.jp/ja/hiyoshi\\_campus/guide/](http://www.keio.ac.jp/ja/hiyoshi_campus/guide/)



### 参加申し込み方法

- ◆お申し込みはE-mailで、「件名」に1.希望日、2.シンポジウム名を記入し、「本文」に、1.氏名、フリガナ、2.性別、年齢、3.〒、住所、電話番号、4.日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。
- ◆往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ※1.参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ※2.各シンポジウム、各会場ごとに申し込みください。複数名での申し込みは、全員分の必要事項をお知らせください。
- ※3.お知らせいただいた個人情報は、受付の目的にのみ利用いたします。



# 消費者の 心理をさぐる

消費者の心理のメカニズムにせまります。物を買うときの心理とは、どのようなものでしょうか。脳科学の知見は「マーケティング」をどのように変えるのでしょうか。ブランドはどのようにして生まれるのでしょうか。物語を使った広告とはどのようなものでしょうか。本講座では、マーケティングについて経営学および心理学の観点から研究している第一線の講師を迎え、最新の研究事例を交えて考察します。



● 東京会場・話題提供者  
**須永 努** (関西学院大学)  
感覚マーケティングと消費者心理

**松田 憲** (北九州市立大学)  
広告効果をあげる認知心理学的技法

**元木 康介** (東北大学)  
視線・脳機能計測による消費者行動研究

● 仙台会場・話題提供者  
**秋山 学** (神戸学院大学)  
消費者行動における「選択しない」という選択

**松田 憲** (北九州市立大学)  
広告効果をあげる認知心理学的技法

**坂下 玄哲** (慶應義塾大学)  
消費者視点のブランド管理

**元木 康介** (東北大学)  
視線・脳機能計測による消費者行動研究

企画  
**米田 英嗣**  
(青山学院大学)

和**田 裕一**  
(東北大学)

司会  
**米田 英嗣**

指定討論者  
**津村 将章**  
(中京大学)

2018 **11.17** (土)

13:00-17:00 定員300名【入場無料】

■東京会場

青山学院大学 青山キャンパス17号館309教室

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

▼JR、東急線、京王井の頭線 渋谷駅 徒歩10分 地下鉄 表参道駅 徒歩5分

●案内図 <https://www.aoyamagakuin.jp/access/campusmap.html>



2019 **3.16** (土)

13:00-17:00 定員200名【入場無料】

■仙台会場

東北大学 川内キャンパス(Aエリア) 講義棟 A棟 A200教室

〒980-8576 仙台市青葉区川内41

▼仙台市地下鉄東西線 川内駅(キャンパス直結)

●案内図 <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/access>



参加申し込み方法

◆お申し込みはE-mailで、「件名」に1.希望日、2.シンポジウム名を記入し、「本文」に、1.氏名、フリガナ、2.性別、年齢、3.〒、住所、電話番号、4.日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。

◆往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。

※1.参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。

※2.各シンポジウム、各会場ごとにお申し込みください。複数名でのお申し込みは、全員分の必要事項をお知らせください。

※3.お知らせいただいた個人情報、受付の目的にのみ利用いたします。

